

9月から『第5期ファミサポ講習会』を開催します！

受講対象は・・・

- ① まかせて・両方会員に登録した方で講習会を未受講の方
- ② 第4期までで未受講分がある方
- ③ 再受講したい「まかせて会員」「両方会員」の方
- ④ 子育てについて学びたい「おねがい会員」「一般の方」

※詳細は、同封の【第5期ファミサポ講習会日程】をご覧ください。

※お申込される方は、同封の【第5期ファミサポ講習会参加申込書】にご記入の上、にじの森にご提出ください。

事故の予防と応急処置

ファミサポ講習会のひとつで、『救命救急の実習』になります。
ファミサポ制度の規定で、【5年ごとに再受講】が必須となっています。
「まかせて・両方会員」の活動の更新に必要となるため、枝幸町のファミサポは今年度5年目なので、第1期(H30年3月)に受講された「まかせて・両方会員」のみなさんは、第5期ファミサポ講習会にて再受講をお願いいたします。

※お申込される方は、同封の【第5期ファミサポ講習会参加申込書】の
9月12日(月)13時~15時 もしくは、
11月21日(月)18時~20時 のいずれかご都合の良い日をお選びいただき、申込書をにじの森にご提出ください。

〆切 9月29日(木)

フォローアップ研修 『安全に送迎するために』

日時：令和4年10月6日(木) 18時~19時
場所：枝幸町中央コミュニティセンター 1階コミュニティホール
講師：枝幸警察署 地域交通課 交通係 佐々木 将之様
対象：車での送迎を伴う援助活動をされる会員さん
内容：お子さんを乗せて運転する際の注意点、北海道ならではの交通事故予防のポイントなど。

※ファミサポの自動車保険の対象となっている会員さんは、受講が必須となります。今回参加できない方は、次回お申込み下さい。
今回参加できる方は、お電話もしくはLINE 公式にてご連絡ください。

枝幸の短い夏がやってきましたね。みなさんは、どのようにお過ごしでしょうか？
7月中に開催している「にじの森 リユース広場」に、来場して下さったみなさん、ありがとうございました。普段なかなかお会いできない方とお話をする機会が増えて、毎日にぎやかで楽しいにじの森でした。また、6月、7月と歌登地区の会員さんの登録が続く、歌登地区の子育て世代の方とのつながりができたことも、とても嬉しいことでした。小さい町ですが、広い町ゆえ、なかなか出会えない方もいますが、9月からファミサポ講習会も始まるので、ぜひ子育ての勉強をしながら、受講されるみなさんとの交流を楽しみませんか？

会員数(令和4年度6月末)	
まかせて会員	33名
おねがい会員	89名
両方会員	26名
合計	148名

利用件数(令和4年度6月末)	
預かり	41件
保育施設などの送り	42件
保育施設などの迎え	27件
合計	110件

まかせて会員さん&両方会員さん 大募集中です

皆さんのご家族やお友達、お知り合いの方で、『まかせて会員さん』や『両方会員さん』として活動できそうな方はいらっしゃいませんか？実際に会員になっている皆さんからのお誘いが、ファミサポに少しでも関心がある方にとって、一番の後押しになります。小さな力が集まれば、大きな支えになります！できることは少しでも構いませんので、ぜひファミサポの仲間になってくれる方をご紹介ください！！講習会の申し込みはいつでも可能です。受けきれなかった講座は、次の期に受けることができますので、ご興味のある方は、まずはアドバイザーまでお気軽にお問合せください♪

まかせて会員 Tさん

日中仕事をしていますが、早朝や夕方、土日で依頼があれば活動させてもらっています。自宅での預かりがほとんどで、うちの子たちも一緒に遊び、家族で癒しの時間になっています。大事なお子さんを預けることに不安もあると思いますが、私なりに「安心、安全」を心がけています。実家が近くになく、頼れる所がないと心細くならず『ファミサポがある！』とすぐ思っています。少しでも誰かの役に立ち、力になれたらなあと思っています。

会員さんの声

おねがい会員 Mさん

ならし保育期間中に、保育所への送迎と預かりで利用させていただきました。息子は『まかせて会員さん』が大好きで、毎日のように「楽しかった！また遊びたいなあ〜！」と言っています。送迎、預かりという形としての援助だけでなく、息子の成長と一緒にサポートしていただき本当に感謝の気持ちでいっぱいです！

第4期ファミサポ講習会 アンケートより

ファミサポ講習会は託児もあります。
おねがい会員さんの参加も大歓迎です！
子育ての予習復習に受講してみませんか？

小児看護の基礎知識①

- * 女性ホルモンのお話を聞いて、自分の産後のことを思い出しました。勉強になりました。
- * もっともっと早く学習しておきたかった内容の数々でした。
- * 幸せホルモン「オキシトシン」の話が印象的でした。自分にも他人にもオキシトシンが沢山作れるようにしたいと思いました。自分の子どもが小さいときに受けられたらよかったですと思いました。
- * 人の体の仕組み、ホルモンの影響によって起こる気持ちや体の変化に科学的根拠があったことを知って、自分の「母になってからの変化」が正常なことを理解できて安心しました。



小児看護の基礎知識②

- * 病気やケガについて、自分が知っていたのは古い情報だったので、勉強になりました。
- * 嘔吐物処理がとても勉強になりました。慎重かつ厳重にやらないと飛沫してしまうことに驚きました。
- * 瞬時に判断するために、かなりの知識が必要で、まだまだ足りていないと思いました。嘔吐前後の状況把握が大事だと感じました。
- * 改めて病院受診の目安が分かりました。
- * 熱性けいれんで死ぬことはない、多少の熱は少し様子を見てよい、パニックにならないことが大事、だと分かりました。
- * 鼻血や歯折れはおそらく経験すると思うので知れてよかったです。



保育の心

- * 子どもを育てていく中で、時間がないことを忙しく思わない(同じ時間を過ごすなら楽しく過ごす)という言葉が印象的でした。
- * 「小さい子にも言葉で伝える」、自分の子どもが小さい時には全くできていなかったです。
- * 世代間でも、同じ年代でも、育った環境で考え方が違うので、一人一人に合わせた育児をするのは大切な事だと改めて感じました。
- * 今と昔の子育ての常識や仕方に違いがあるということを知りました。



子どもの遊び

- * 毎日2歳児と遊んでいますが、遊びを通して社会性を育むというお話にハッとさせられました。なんとなくではなく、子どもの成長につながる遊びを考えたいと思いました。
- * 昔に比べて、手指を生活で使うことがなくなったので、手指を使う遊びを沢山することが大事だと知りました。
- * 1日に子どもが400回笑うのに、大人は15回しか笑わないという話にはびっくりしました。



事故の予防と応急処置

- * 皆さんのヒヤリハットの話は体験をしたことがない話だったので、とても参考になりました。誤飲等、もう一度室内の安全を再確認したいと思います。
- * コロナ禍での心肺蘇生法と、携帯電話からの通報の利点を知ることができました。
- * ケガや病気の際の対策等について、とても勉強になりました。
- * 自分の周りに今後傷病者が出た時には、必ず協力しようと思いました。
- * 学生時代や自動車学校で心肺蘇生法を学んだ時と少し変わっていると感じたので、新しく知れてよかったです。



保育実習

- * 先生方が、お子さんたちの個々の特性を良く把握して、上手に対応していたことがとても印象的でした。
- * 靴や衣類の脱ぎ着や、手洗いをしてからの食事など、動線がとてもスムーズで子どもにも分かりやすいと感じました。
- * 乳児は特に目配り(口に物を入れやすい、お友達をたたく、かじる、危ないものを置かないなど)が大事だと感じました。
- * 子どもから目を離さないようにする、話しかけられたらきちんとお話を聞きあげるなど、気を付けたいと思いました。



小児看護の基礎知識①

～のぐち母乳育児相談室 野口助産師～

「野口先生のお話を子育て中に聞いておきたかった!!」と受講生から大好評の講座です。キーワードは幸せホルモン『オキシトシン』。産前産後のお母さんの心と体の変化を、医学的根拠に基づき教えてもらうことで、子育て中のイライラや、悩みが解決しますよ!



心の発達とその問題①②

～名寄市立大学 系田先生～

系田先生は、子どもの臨床発達心理が専門で、旭川児童相談所稚内分室などでの勤務を経て、現在は名寄市立大学保健福祉学部社会保育学科の教授としてご活躍されています。また、美深子ども家庭支援センターでも、多くの親子に関わっておられます。子ども達と日々関わる保育者や、お子さんとの接し方にお悩みのお母さんにぜひ聞いてほしい講座です!



心の発達とその問題①②

- * 子どもにしても大人にしても、付き合い方の参考になりました。それぞれ個性をもった孫たちとの関わり方の参考にもなりました。
- * 発達が気になる子は10人に1人、みんな違ってみんないい、弱い所を認めて得意な所を伸ばしていく、など親として気持ちが楽になりました。
- * 我が家には診断がついている子どもがいますが、ハンディキャップではなく個性として子育てを楽しんでいけそうです。
- * 息子の学習遅れなどがあるので、とても良い勉強になりました。
- * 発達障害も今までの自分の考え方とは違い、とらえ方を変えることが必要だと気がつきました。
- * 前頭前野の働きの大切さを知りました。



子どもの栄養と食生活

- * 離乳食を初めて食べました。成長に合わせて食事を用意する大切さを知りました。お子さんのアレルギーを理解して預かる際には気を付けようと思いました。
- * 実習では、若いお二人と色々話もできて、楽しかったです。
- * ドレッシングが簡単に作れてとても美味しかったです。家でも作りたいです。



お問合せ・連絡はこちらまで!

ファミサポ利用
の相談やお問
合せ・お申込み
はアドバイザー
までお気軽に!

子育てサポート拠点施設『にじの森』
☎0163-64-7717
ファミサポアドバイザー 村山 純子
☎080-6085-7716

ファミサポ
LINE 公式



ファミサポの
依頼やキャン
セル連絡は、
ファミサポ
LINE 公式に
お願いします!